

## 第46回

## 東京大学医学教育セミナー

テーマ：学生のFitness to Practise (FTP)  
～不祥事や健康問題とその結果Student Fitness to Practise: Serious Student Misconduct  
and Health Problems and their Outcome講演者：ティム・デヴィッド 教授  
Professor Tim Davidマンチェスター大学 教授  
医学・人間科学部 学生FTP主任  
Professor  
Academic Lead for Student Fitness to Practise  
Faculty of Medical & Human Sciences,  
University of Manchester

(使用言語：英語)

英国では、医師がGMCの管理下にあるように、全ての医療専門職が各領域の審議会(council)に登録、管理されている。これらの審議会は、患者からの苦情に応じ、FTPの手順によって医療専門職への処分を考慮するシステムである。

また、審議会は医療系学生の教育も大学の認証評価システムによって管理している。学生の不祥事や健康問題は、大学のFTP委員会によって検討されるが、2011年には英国で11人の学生が放校処分となっている。問題には、犯罪・薬物濫用・暴力・態度不良・試験での不正・詐欺・非倫理行為・健康上の理由が含まれる。

今回の講演では、実例を用いて、経緯や結果を示したい。

2012年7月25日(水) 18:00～19:30

東京大学医学部図書館3階 333会議室

## 問い合わせ先

東京大学医学教育国際協力研究センター

TEL: 03-5841-3583 E-mail: ircme-lec@m.u-tokyo.ac.jp

URL: <http://ircme-univtokyo.jp>

※講演者の要望により、ご聴講は医療職・医学生・教員に限らせていただきます。

